

本会議では、「木曾三川下流部 高潮・洪水災害広域避難計画（第1版）」対応マニュアル修正案、高潮・洪水災害や広域避難に関する住民アンケート及びそれに基づく避難シミュレーションに関する報告と抽出された課題について共有するとともに、木曾三川下流部の8市町村長より、各市町村での広域避難等に係る取り組みと今後の展望をご報告いただきました。また、アドバイザーである東京大学大学院・片田敏孝特任教授より、昨今の豪雨災害の傾向や災害対策基本法の改正をふまえた広域避難に係る潮流について話題提供いただき、木曾三川下流部における広域避難の実現に向けた課題や方向性について意見交換を行いました。

今後取り組むべき課題として、各市町村での広域避難に関わる取り組みを地域全体として総括・調整する必要性、より早い段階で対応できるような体制構築の必要性、地域社会全体として広域避難に取り組む気運醸成の必要性が挙げられ、課題解決に向けてプロジェクトとして検討、取り組みを推進していくことを確認しました。

日時：令和4年1月27日（木）14:00～16:00

会場：Web会議

出席者：木曾三川下流部 8市町村長

[海津市、愛西市、津島市、弥富市、蟹江町、飛島村、桑名市、木曾岬町]
東京大学大学院情報学環 片田特任教授（アドバイザー）
国土交通省中部地方整備局 木曾川下流河川事務所 ほか

内容：アドバイザーからの話題提供

参集訓練・意見照会をふまえた「木曾三川下流部高潮・洪水災害広域避難計画（第1版）」対応マニュアル修正案の確認
住民アンケート及びシミュレーション結果からの課題の共有
8市町村の取組と今後の展望に関する報告



高橋事務所長



大江海津副市長
（代理出席）



日永愛西市長



日比津島市長



安藤弥富市長



横江蟹江町長



加藤飛島村長



伊藤桑名市長



加藤木曾岬町長